

# 総合開発計画 策定特別委員会

平成16年  
11月18日

市の将来像、又基本理念を考える中で主要施策について審議し、市総合計画審議会に提言できるように取り組んでいく。

12月1日

総合計画策定の調査研究テーマを次の5項目と決定  
① 道路・港湾・都市計画（下水道）について

- ② 産業と雇用
- ③ 健康と福祉
- ④ 教育全般
- ⑤ 環境・安全

12月17日

- ① 道路・港湾・都市計画（下水道）について
- ② 道路マップについて担当課に現状と将来について聞く



御前崎港～東名相良牧之原IC Omaezaki Port ~ Tomei Sagara-Makinohara IC	20km
御前崎港～東名吉田IC Omaezaki Port ~ Tomei Yoshida IC	24km
御前崎港～東名菊川IC Omaezaki Port ~ Tomei Kikugawa IC	24km
御前崎港～第二東名(仮)金谷IC Omaezaki Port ~ Dairi Tomei (tentative) Karaya IC	32km
御前崎港～浜松市 Omaezaki Port ~ Hamamatsu City	45km
御前崎港～静岡市 Omaezaki Port ~ Shizuoka City	45km

# 原子力対策 特別委員会

平成16年11月18日

「MOX燃料の安全性について」

講師

経済産業省原子力安全保安院  
原子力発電安全審査課長 佐藤 均氏

○ 現在においては、核燃料サイクルにより使用済みの燃料も再処理することになった。  
他のサイトではプルサーマル計画が進められている。  
ウラン燃料も特性をふまえ十分な管理をすれば同じである。

○ プルサーマルを進めるにあたっては、地元市民が安全性と必要性を十分理解した上で進めていく必要がある。

○ 新聞報道にありました確率的耐震安全性評価で浜岡原子力発電所の耐震性を論ずるのは適当ではない。

○ アルカリ骨材反応に対して、国として健全な状態であると認めました。尚、念のためコアを採取し促進膨張試験、圧縮強度試験を実施するよう指示した。

● 浜岡原子力発電所

周辺環境放射能調査結果報告について（平成16年7月9月）

● 浜岡原子力発電所現状報告について